

ラジオNIKKEI 月曜日16時～

『キラメキの発想』 資料

2025年3月17日放送分

番組では個人投資家・トレーダー向けに相場を大きく動かしそうな内部・外部要因について、OPトレーダーの視点から、さまざまなファンダメンタル指標やテクニカル指標などを用いて分析していきます。なお、主宰しているオプション倶楽部の詳細については倶楽部サイト「optionclub.net」をご覧ください。「OP売坊戦略」で検索！



OP売坊



25年5月限SQ日ごろまでの注目イベント (P.2)

<米国>

3月19日：FRB政策金利 (FOMC)

3月21日：3月限ウィッチング・デイ

4月03日：貿易収支 (2月分)

4月04日：雇用統計 (3月分)

4月10日：消費者物価指数 (3月分)

4月30日：25年第1四半期GDP速報

5月02日：雇用統計 (4月分)

5月07日：FRB政策金利 (FOMC)

<欧州・英国>

3月20日：英国 (BOE) 政策金利

4月17日：欧州 (ECB) 政策金利

<日本>

3月14日：3月限メジャーSQ日

3月19日：日銀政策金利

3月28日：消費者物価指数 (東京3月分)

4月17日：貿易収支 (3月分)

4月25日：消費者物価指数 (東京4月分)

5月01日：日銀政策金利

19日に日銀の利上げに米FRB (連邦準備理事会) の利下げというサプライズがあると円急騰、日経平均暴落もあり得ます。しかも、20日は祝日です。ベアPUTスプレッドの機会があるかもしれません



3月22日に入門セミナーを予定しています。

2025年3月

17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

2025年4月

	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

2025年5月

			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11

Blue	日経225ミニOPのSQ日
Pink	日経225ミニ/マイクロ先物と月次/ミニOPのSQ日
Yellow	メジャーSQ
Green	日経225ラージ/ミニ/マイクロ先物と月次/ミニOPのSQ日
Light Green	祝日取引実施日

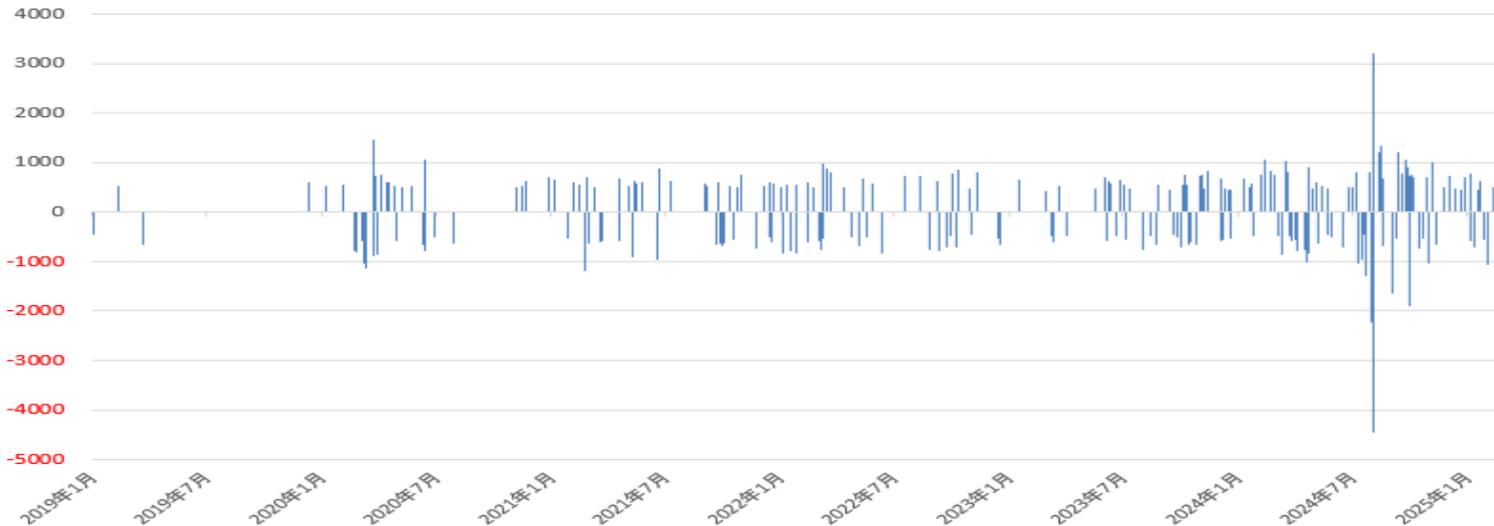
- 3月20日、4月29日、5月5・6日は祝日取引があります。
- 第二金曜日 (原則) は日経225OP期近限月の未決済建玉が清算されるSQ日のため、OPトレーダーにとって区切りの日です。
- OP売坊公式X「@OP49431790」で気になったニュースについて、つぶやいています。ぜひご覧ください。

[注] 予定は予告なく変更される場合があります。
出所) ブルームバーグ、ロイターなどから筆者作成



日経平均は2025年さらに「ダイナミック」に動く年に (P.3)

日経平均が450円以上動いた日の値幅 (2019/01/01~2025/03/14)



日経平均が水準を上げたことで、1日で450円以上、上下にブレやすくなりました。比率(%)で見れば1%強程度の小さな動きでも、価格で見れば大きくブレるようになったわけです。その頻度が高くなるのは当然といえます。なお、450円を意識しているのは日経225OPの権利行使価格が125円刻みだからです

日経平均が450円以上動いた日数 (2025/03/14現在)

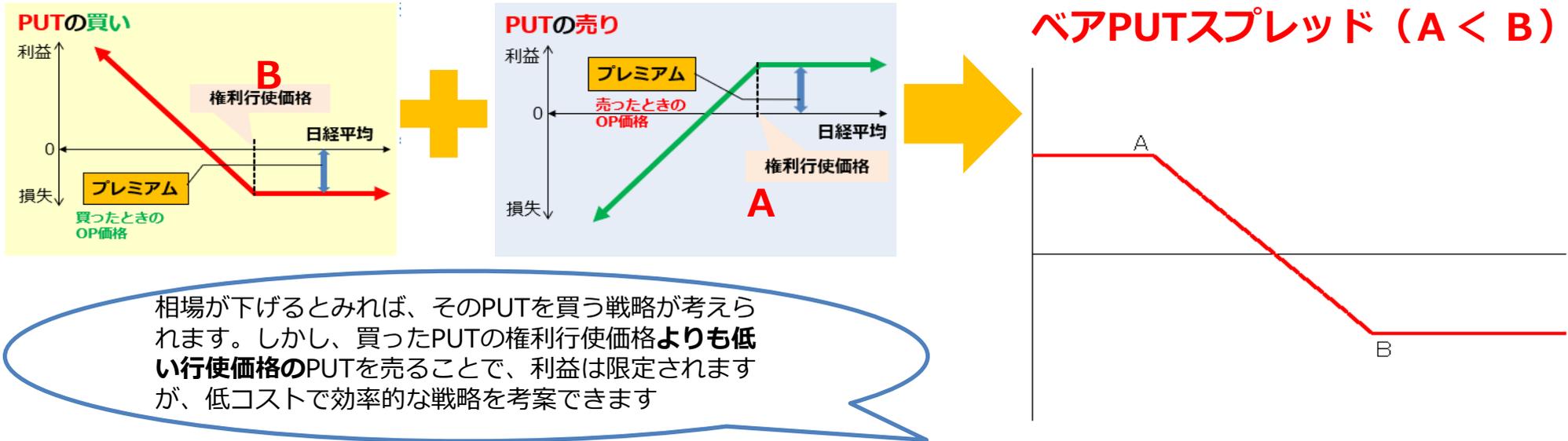
	±450円以上		現物市場		
	回数	立ち合い日数	確率	間隔(日)	
2020年	35	242	14.5%	6.91	35
2021年	33	245	13.5%	7.42	33
2022年	37	244	15.2%	6.59	37
2023年	45	246	18.3%	5.47	45
2024年	72	245	29.4%	3.40	72
2025年	14	47	29.8%	3.36	11
2020-2025年*	236	1269	18.6%	5.38	233

出所) ブルームバーグなどより筆者作成



ベアPUTスプレッドの例 (P.4)

ベアPUTスプレッド = PUT買い + より低い権利行使価格のPUT売り



戦略例

2025年3月13日（前日）に日経225OP 3月限の
36500PUTが50円、36750PUTが100円、37000PUTが200円だったとして
 以下のような戦略を仕掛けたとき、翌3月限満期日のSQ（特別清算値）が36483.79円だった場合

	戦略	コスト (千円)	証拠金	利益 (千円)	結果
PUT買い	36500PUT 1枚買い	50	なし	▲33.79	損失
ベアPUTスプレッド	36750PUT 1枚買い + 36500PUT 1枚売り	100 - 50 = 50	なし	200.00	4.00倍
PUT買い	37000PUT 1枚買い	200	なし	316.21	1.58倍



OP売坊の**グレイ・リノ** (P.5)

サイは普段おとなしいが怒ると、とっても怖いのだ

- 🐘 気候変動による食料価格高騰・食料危機
- 🐘 地政学的リスクの複雑化 (ウクライナ・中東・台湾情勢など)
- 🐘 日米欧中の経済政策不確実性上昇・債務増・増税懸念
- 🐘 日独仏韓の政治機能不全で国債格下げも
- 🐘 トランプ政権、グローバリスト、BRICsプラスの勢力争い
- 🐘 **トランプ政権の政策**
- 🐘 米国債の格付引き下げ懸念と基軸通貨「米ドル」の没落
- 🐘 米国の景気後退入りとインフレ再加速 = スタグフレーション
- 🐘 日本の人口減加速と移民の急増
- 🐘 石破首相の公職選挙法違反疑惑と内閣不信任案
- 🐘 日銀の政策金利引き上げ
- 🐘 日経平均の乱高下 (HVとIVの上昇)
- 🐘 中国の不動産バブル崩壊・経済崩壊懸念・人口流失
- 🐘 **バフェット指数 (株式時価総額 ÷ 名目GDP) の異常値**
- 🐘 **米国 : 189.3 (3月14日概算) ← 209.3 (1月23日概算)**
- 🐘 **日本 : 168.9 (3月14日概算) ← 183.4 (1月6日概算)**



S&P500が2月中旬に6100台で天井をつけてから1カ月で5500まで下げました。皆さんご指摘のように、トランプ関税を含め不確実性が高まっているからでしょう。また、成長性に疑問が残るなか、米国債に比べて株式が割高ともいえる状態だからと考えています

など

グレイ・リノ (灰色のサイ) とは、高い確率で大きな問題を引き起こすと考えられるにも関わらず、軽視されている事象のこと。それが**起これば大きな値幅が出る**ため、OPトレーダーに重要となる。特に**PUT買い**を仕掛けられる可能性や、破産もあり得る**PUT売り**を避けられる可能性が高くなる。



株価よりも物価・財政——トランプ政権の優先順位 (P.6)

米クリーブランド連銀の3月CPI予測 (前年比、2025/3/14現在)

Month	CPI	Core CPI	PCE	Core PCE
March 2025	2.46	2.99	2.07	2.47
February 2025			2.38	2.60

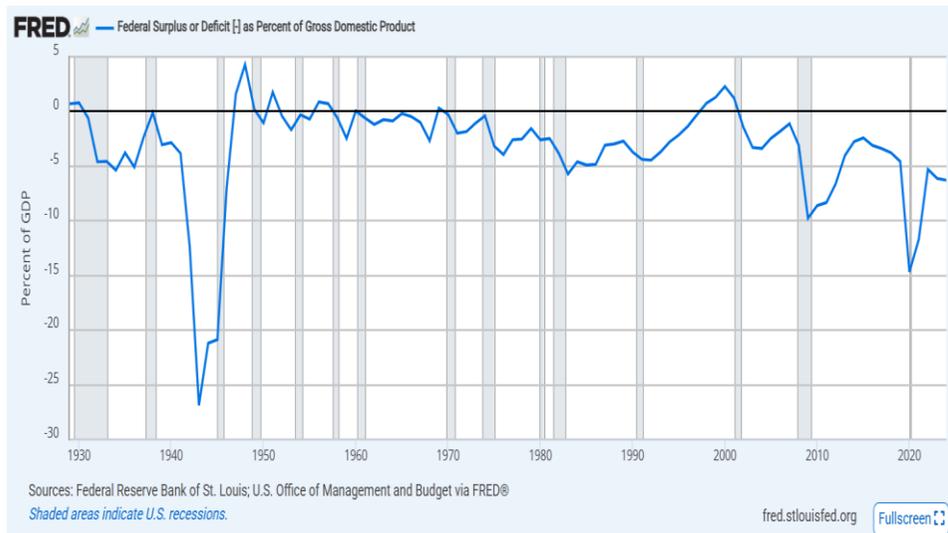
出所) クリーブランド連銀

今後のCPI (消費者物価指数) 予想は、とても重要です。米国の金利・株価および為替に大きく影響すると考えているからです

米S&P500ETF週足 (2020~2025/03)



米国の財政黒字・赤字 (対GDP比、2025/02/27現在)



出所) セントルイス連銀

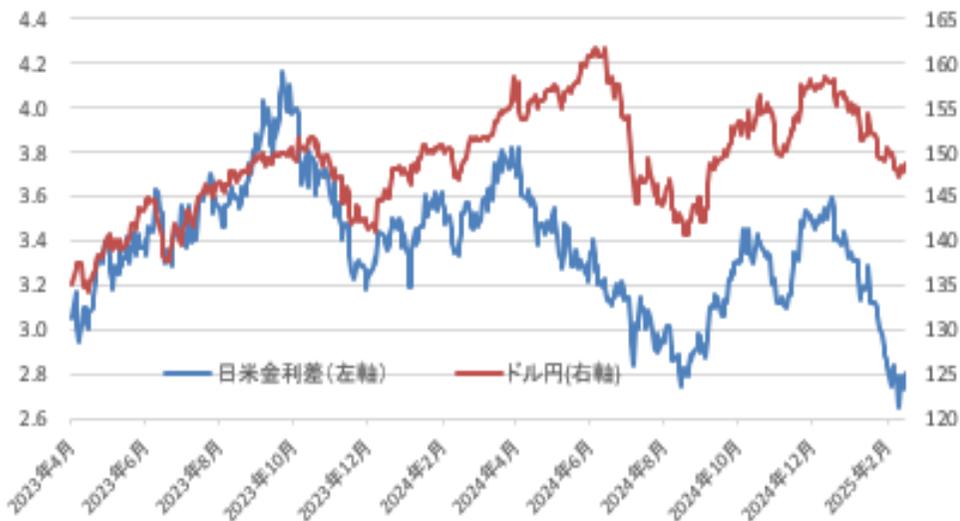
トランプ大統領は株価よりもインフレや財政赤字に注目していると考えています。株価を気にして、その病巣を取り除かなければ、結局は国債価格下げなどで株価は下落してしまうでしょう





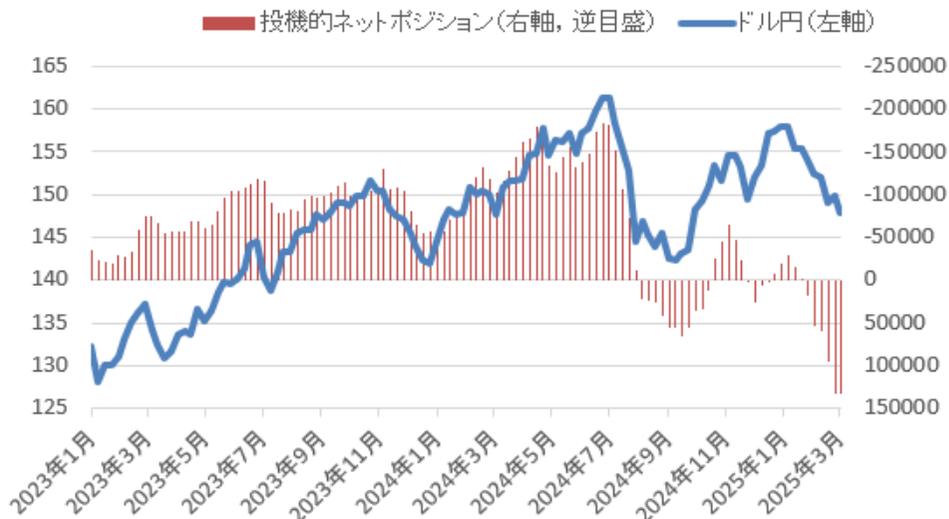
ドル円は金利差縮小か投机筋の巻き戻しか (P.7)

日米金利差とドル円 (2023/04~2025/03/14)



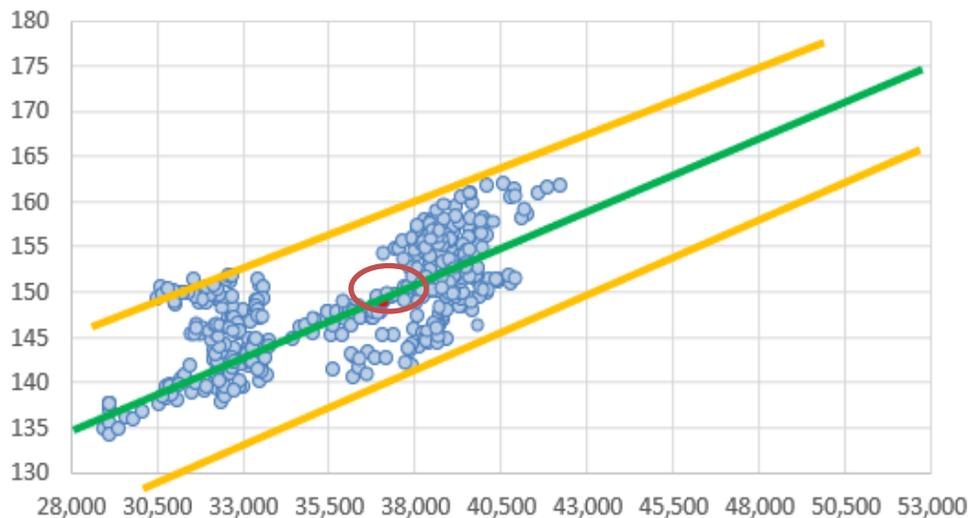
出所) ブルームバーグより筆者作成

ドル円と投机筋ポジション推移 (2023~2025/03/11)



出所) CFTCなどより筆者作成

ドル円と日経平均の分布図 (2023/04末~25/03/14)



出所) ブルームバーグより筆者作成

日米金利差とドル円の相関が高く、金利差縮小から円高の可能性は残っています

しかし、シカゴ日本円通貨先物市場の大口投机筋の建玉推移をみると円買いのポジションが高い水準にあります。きっかけ次第では巻き戻しで円急落があり得る状況です

ドル円と日経平均の相関度合いをみると1円で700円程度のインパクトがあります





売坊の着眼点——日経平均の例（P.8）

ファンダメンタル面

- 政策と税制
 - 各種経済指標（消費者物価指数、失業率、国内総生産、鉱工業生産等）
 - 日経平均のボラティリティ（HV = ヒストリカル、IV = インプライド、IV-HV）
 - 為替動向（特にドル円）
 - 日米長期債利回りの動向と期待インフレ率
 - 日経平均の予想EPS（1株当たり利益 \equiv 企業業績）の動向
 - 日経平均の予想PER（株価収益率 \equiv 成長性）の水準と見通し
 - 日経平均の予想PBR（株価純資産倍率 \equiv 解散価値）の推移
- など

テクニカル面

- 長期・短期移動平均乖離率と統計値
 - 各種統計値（標準偏差など）
 - 裁定残高
 - 信用倍率
 - 新高値・新安値銘柄数
 - NT倍率（日経平均 \div TOPIX）
 - RSI（相対力指数）
 - 新値三本足
 - 225OP各権利行使価格の建玉残高と売買活況度
- など

現在、相場をみるうえで売坊が着目しているポイントのリストです。これをもとに次ページの『週次レポート』章立てにあるような分析と戦略を更新・追加しています





OP売坊戦略コース『週次レポート』目次例 (P.9)

- 【1】 相場所感
- 【2】 グレイ・リノー覧
- 【3】 今週の経済指標
- 【4】 ボラティリティ分析
- 【5】 乖離率分析
- 【6】 日本市場分析
- 【7】 米国市場分析
- 【8】 売坊ゼミ
- 【9】 標準偏差
- 【10】 日経225OP基本戦略
 - 概況
 - 証拠金について
 - その他の留意点
 - 月次CALL売り戦略
 - ミニCALL売り戦略
 - OP買い戦略
 - 月次CALL 1円売り戦略

- 【11】 日経225OP応用戦略
 - 禁断の月次PUT売り戦略
 - 禁断のミニPUT売り戦略
 - スプレッド戦略
 - 日経225OPとUSDJPY-OPの市場間戦略
 - ストラングル売り戦略
 - 合成CALL売り戦略
 - 合成PUT売り戦略
- 【12】 米国株OP
 - 建玉残高による銘柄選択
 - ホイール戦略
- 【13】 FX-OP
 - レシオCALLスプレッド戦略
 - SWAP金利
 - USDJPY-OPと日経225OPの市場間戦略

売坊が『週次レポート』で紹介している戦略については常時のものもありますし、そのとき“旬”のものもあります





日経平均は売りサイン、ドル円は円買いサイン継続中 (P.10)

日経平均CFD (2024/03~2025/03)



米ドル円 (2024/03~2025/03)

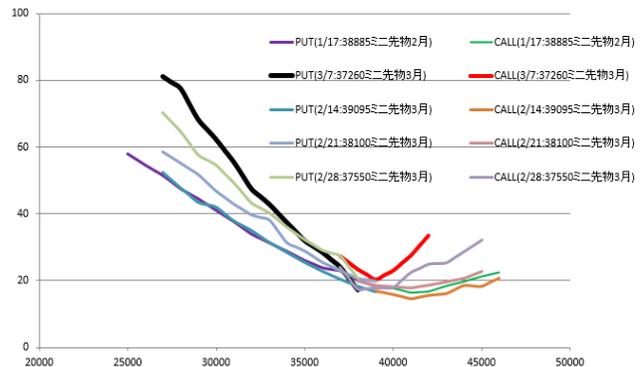
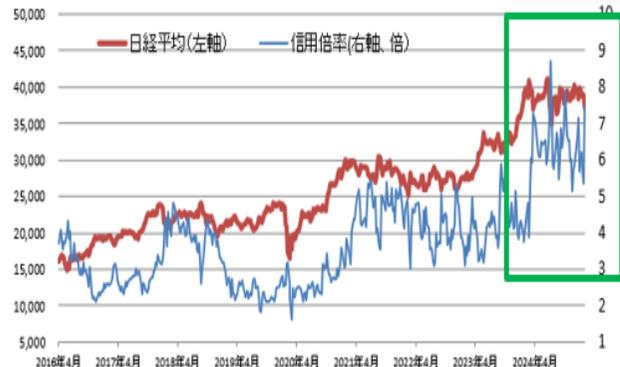
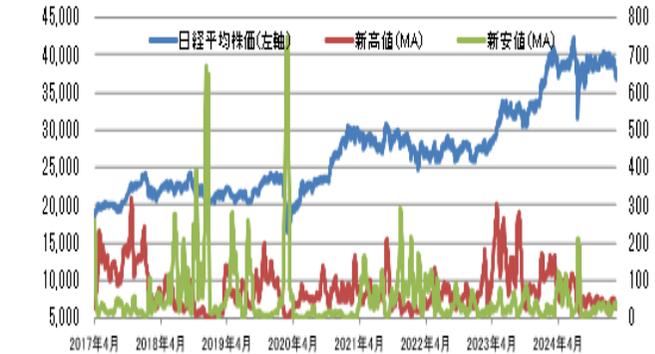
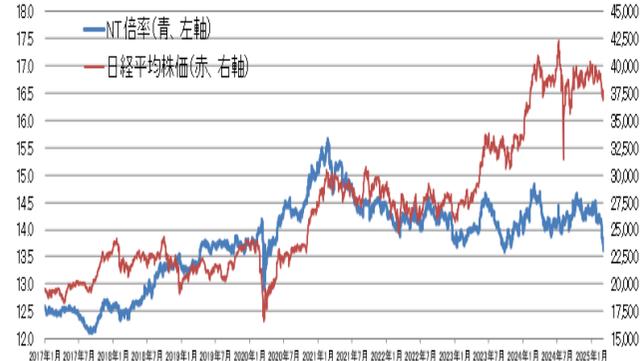
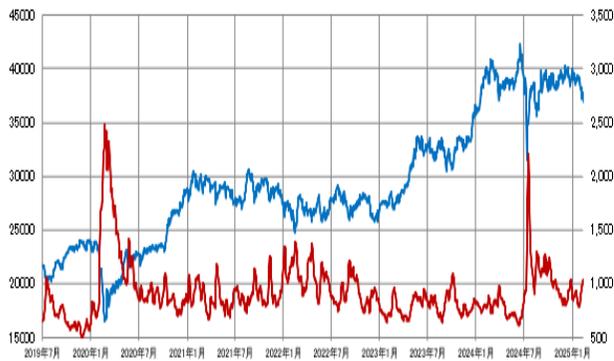
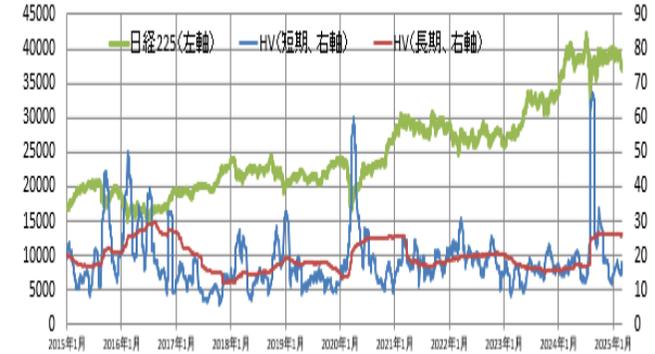
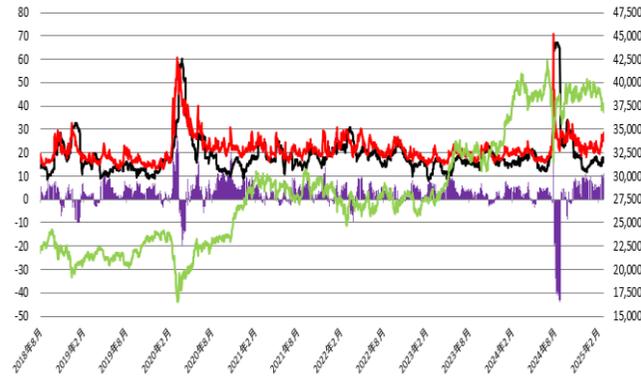
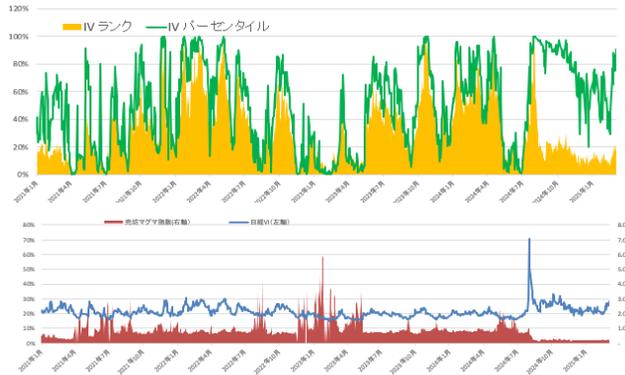


こちらは分析・戦略立案でフォローしているテクニカル指標のひとつです。現在のところ日経平均は売り、ドル円は下げ（円高）を示唆しています





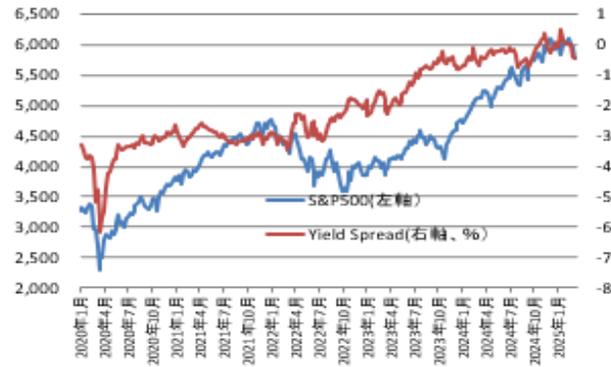
売坊の『週次レポート』 日本市場分析より (P.11)



相場の着眼点について、もう少しイメージを持ってもらえればと思い、いくつかの図表を掲載しました



売坊の『週次レポート』 米国市場分析より (P.12)



リスク プレミアム	現在 益回り	現在 S&P500
3.0	4.73	5,770.20

リスク プレミアム	現在 益回り	現在 S&P500
2.5	4.73	5,770.20

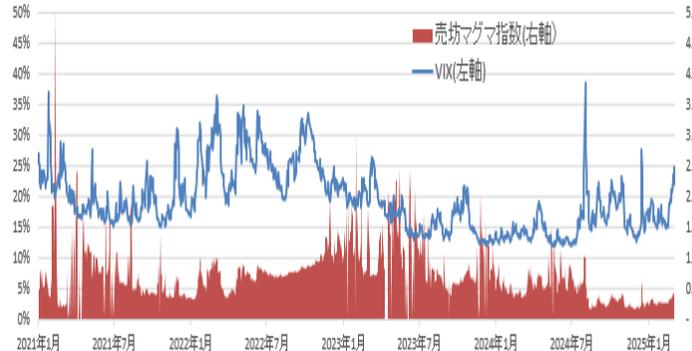
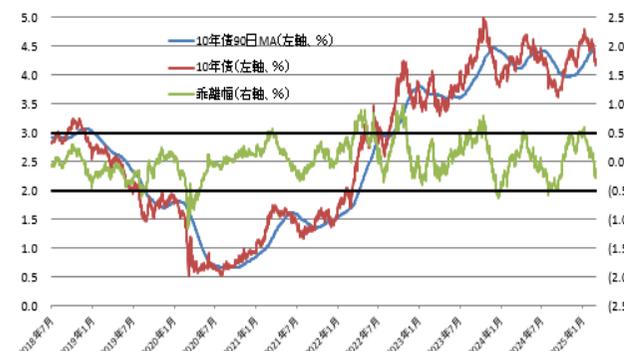
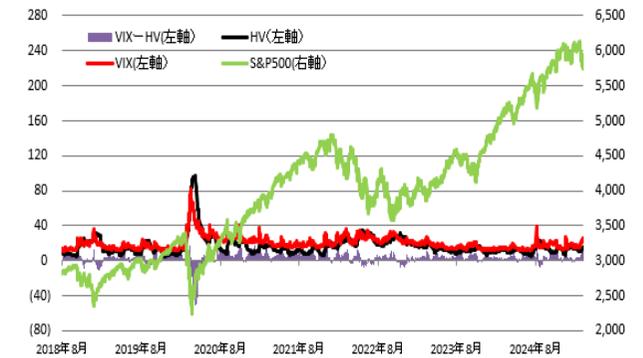
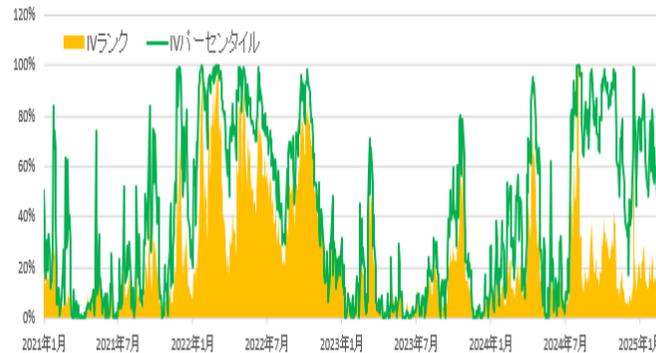
2025年3月7日 現在

米10年債金利	益回り目標	理論価格
4.304	7.304	3,736.73
1.730	4.730	5,770.20
3.000	6.000	4,548.84
3.250	6.250	4,366.89
3.500	6.500	4,198.83
3.750	6.750	4,043.41
4.000	7.000	3,899.01
4.250	7.250	3,764.56
4.500	7.500	3,639.07
4.750	7.750	3,521.68
5.000	8.000	3,411.63

米10年債金利	益回り目標	理論価格
4.304	6.804	4,011.32
2.230	4.730	5,770.20
3.000	5.500	4,952.37
3.250	5.750	4,746.62
3.500	6.000	4,548.84
3.750	6.250	4,366.89
4.000	6.500	4,198.83
4.250	6.750	4,043.41
4.500	7.000	3,899.01
4.750	7.250	3,764.56
5.000	7.500	3,639.07

6.000	9.000	3,032.56
8.000	11.000	2,481.13
10.000	13.000	2,089.47

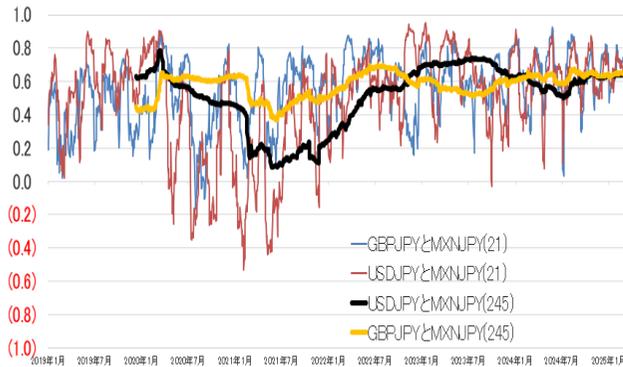
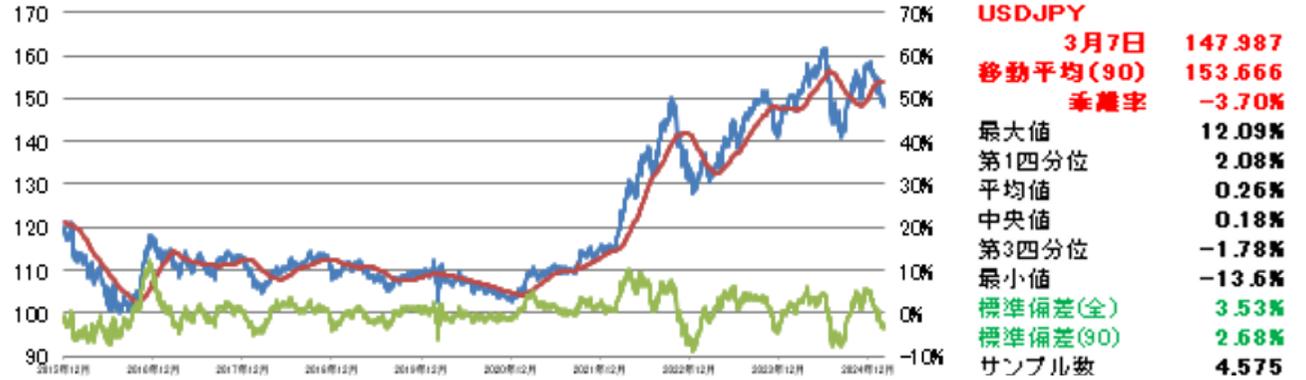
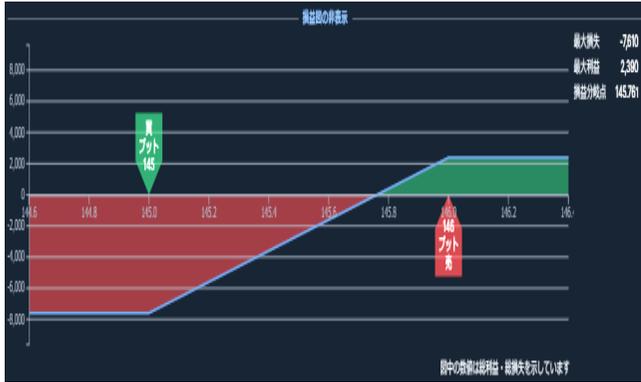
6.000	8.500	3,210.95
8.000	10.500	2,599.34
10.000	12.500	2,183.44



出所) ブルームバークなどより筆者作成



売坊の『週次レポート』FX-OP関連より (P.13)



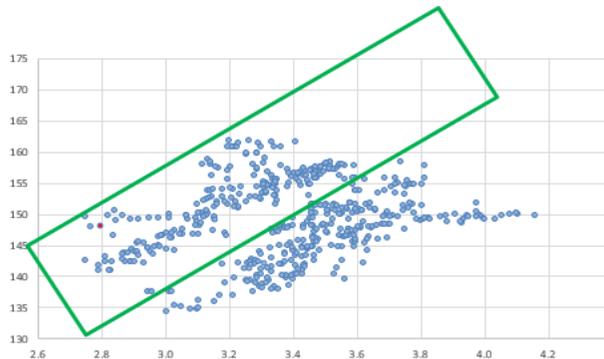
3月7日	買SWAP全利(DMM証券)		SWAP利回り、年率		証拠金	為替レート
	1日分	x 365	(対、額面)	(対、証拠金)		
USDJPY	104	59,860	4.04%	101%	59,208	148.020
EURJPY	137	42,705	2.66%	67%	64,155	160.387
GBPJPY	209	76,285	3.99%	100%	76,510	191.274
AUDJPY	91	33,215	3.56%	89%	37,345	93.363
NZDJPY	72	26,280	3.11%	78%	33,816	84.541
CADJPY	70	25,550	2.48%	62%	41,168	102.921
CHFJPY	10	3,650	0.22%	5%	67,276	168.190
MXNJPY	19	6,570	8.99%	225%	2,924	7.311
日本						

利回り			10年債		直近		次回CPI		
1か月物	3か月物	1年債	備考	実質金利	10年債	CPI	発表日	発表予定日	備考
4.306%	4.303%	4.053%		1.30%	4.30%	3.0%	2月12日	3月12日	
NA	2.140%	2.111%	ドイツ	0.04%	2.84%	2.8%	2月28日	3月31日	独、HICP
4.500%	4.452%	3.993%		1.65%	4.65%	3.0%	2月19日	3月26日	
NA	NA	3.901%		2.00%	4.50%	2.5%	2月26日	4月30日	月次速報
3.885%	3.725%	3.520%		2.44%	4.64%	2.2%	1月22日	4月17日	
2.800%	2.730%	2.650%		1.13%	3.03%	1.9%	2月18日	3月18日	
0.340%	0.340%	0.400%		0.36%	0.66%	0.3%	3月5日	4月3日	
9.658%	9.438%	9.050%		5.99%	9.78%	3.8%	3月7日	4月9日	
0.348%	0.329%	0.611%		-2.50%	1.50%	4.0%	2月21日	3月21日	全国

3月7日	買SWAP全利(DMM証券)		SWAP利回り、年率		証拠金	為替レート
	1日分	x 365	(対、額面)	(対、証拠金)		
USDCAD(買)	75	27,375	1.85%	46%	59,209	1.43842
EURGBP(売)	75	27,375	1.71%	43%	64,156	0.83851
AUDNZD(売)	12	4,380	0.47%	12%	37,347	1.10437

注) 国債のレートやCPIは随時変動・変更されますので、常に最新のデータをご確認ください。

AUDNZDは松井証券、その他はDMM証券、または松井証券
2024年5月31日より、欧州のCPIは欧州でなくドイツに変更しました。
先週末現在、または直近の数字(土日を含む)



出所) サクソバンク証券、ブルームバーグなどより筆者作成



一緒に資産運用の達人を目指しませんか？

4月開講の第12回会員20名様限定募集

充実の180日間！！

(2025年4月～2025年9月末)

米国株OP戦略やFX-OP戦略なども紹介

Find Your Options!

<実践を支える7つのコンテンツ>

- ① 学習プログラム（動画：全9編76回）
- ② 週次レポート（日米市場分析・今週の戦略など）
- ③ 月次セミナー（オンライン生配信とオンデマンド配信）
- ④ アラートメール（暴騰・暴落注意報など）
- ⑤ 個別質問掲示板（スレッド形式で過去の質疑応答も閲覧可）
- ⑥ リスク管理エクセルシート（225OP用・米国株OP用・FX-OP用）
- ⑦ 入門テキスト（PDF：索引付き）

一人でも多くの会員様に運用者として自立してもらえるよう初心者から経験者まで多様なニーズに合わせてコンテンツを作成・用意しています！



詳細は <https://www.tradersshop.com/bin/showprod?c=2011469700002>

オプション倶楽部

検索



売坊流OPトレード入門セミナー

3月22日(土) 10時~ (オンライン開催)

不透明な時代、OPで運用の幅を広げてみたい方のために

🎁特典1 受講前に『売坊流OPトレード実践Q&A』を進呈!!

🎁特典2 受講後に『入門テキスト』を進呈!!



講演内容 (予定)

- 1. 日経225CALL売り戦略の基本原則**
なぜOPは「売り」が優位なのか
なぜ225OPは「CALL売り」が優位なのか
なぜ利益よりも確率なのか
- 2. 米国株OPとFX-OPの入門戦略**
米国株ホイール戦略
FXカバード戦略
質疑応答

Find Your Options!



詳細は <https://www.tradersshop.com/bin/showprod?c=2011469600005>

オプション倶楽部 検索

最後までご清聴、誠にありがとうございました。

OP売坊ブログ『実践オプション教室』

<https://www.jissennkop.blog.fc2.com>

OP売坊公式X『@OP49431790』

<https://x.com/OP49431790>

Copyright © 2019-2025 OP売坊 / Pan Rolling Inc.

All rights reserved. This report is for authorized recipients only and not for public distribution.

免責事項

- オプション倶楽部TV（以下「本動画」）で使用した図表・数値などは、信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、その正確性・信頼性・完全性を保証するものではありません。
- 本動画に掲載された情報・図表・資料は、あくまで金融知識の向上と情報提供を目的としたものです。証券など金融商品の売り買いを提案・勧誘するためのものとして、また証券など金融商品について助言・推奨するものとして、利用・解釈しないでください。
- 本動画は一般向けに編集されています。特定の投資目的・特定の投資環境・特定の投資家を一切考慮していません。事前に専門家の適切な助言を受けるべきですし、最終的な投資判断は、個々人が個々の状況を考慮して、自らの責任で下すようにしてください。
- 本動画に基づく行為の結果、発生した障害・損失などについて講師およびパンローリング社は一切の責任を負いません。
- 本動画に記載されたURLなどは予告なく変更される場合があります。
- 本動画に記載されている会社名・製品名は、それぞれ各社の商標および登録商標です。



水曜22時から YouTube で配信中!!

3つの視点で日本株・米国株・為替など市場を大きく揺るがしそうな材料を分析します

第1週目



政治経済
イベント分析

第2週目



グレイ・リノ
分析

第3週目



異常値分析

第4週目



ワンポイント
解説

※祝日や暦などで配信週が変更される場合があります。

ラジオNIKKEI月曜16時からの
『キラメキの発想』に出演した場合
その週の水曜配信は、お休みします



プレミア公開です。チャット欄へのコメントをお待ちしています。私も参加していることが多いです!

専用ページ <https://www.panrolling.com/tv/opctv.html#/>



売坊先生のYouTube動画を何倍にも楽しめる

解説資料の入手リンクや補足Q&A記事などを配信しています！



- 日米**“実質”**利回り差とドル円の相関が高いのは、なぜですか？
 - 裁定取引の**“手口”**から、どのようなことがみえてくるのですか？
 - 日本銀行に**“暗黒の水曜日”**が起こり得るのは、なぜですか？
 - 米国が陥っている**“政策金利のジレンマ”**とは、何ですか？
 - 個別株を安く買いたいなら**“PUT売り”**が有効なのは、なぜですか？
- ……など



登録はオプション倶楽部のポータルサイト
<https://www.optionclub.net/>
でメールアドレスを入力するだけ!!

お気軽にご登録ください！



オプション倶楽部 検索